

一心やすらぐ 花と緑のまち

ガーデンシティ ふかや

深谷市ガーデンシティふかや構想



市の花：チューリップ

平成16年3月
深谷市
ガーデンシティふかや推進室



ガーデンシティふかや構想の概要	1
1. ガーデンシティふかや構想とは	1
①構想策定の目的	1
②構想期間	1
2. ガーデンシティふかや構想コンセプト	1
①深谷市の現況	1
②目指すべき将来像	1
③ガーデンシティふかや構想の ための3つのキーワード	1

愛する

花を愛し、緑を愛し、「ふかや」を愛する心をはくくむ	3
ガーテニングサミット&花フェスタの開催	3
ガーテニング教室の開催	3
ガーテニングコンテスト	3
オープンガーデンマップの作成	3
ガーテニングホームページの開設	5
エコプラン	5
緑化の推進	5
先進事例の視察	5



創る

美しくなければ街ではないをモットーに、花と緑のあふれるまちを創る 6

公共施設のガーテニング 6

オープンガーデン 6

ガーテニング関連産業の振興 6

市民ガーテナークラブの発足 6

育む

現存する自然緑地・生産緑地を守り育み、自然と共存するまちづくりを推進する 8

屋敷林・防風林等の保全・活用 8

農地の緑地としての保全 8

その他「ガーデンシティふかや」推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・9

「ガーデンシティふかや」推進事業 9

アダプトプログラム 9

職員ボランティア 9

ふかや花はな学校フラン 9

園芸療法 9

参 考・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11

第4回全国ガーテニングサミット概要・・・・・・・・・・・・・・・・11,12

第1回ふかや花フェスタ概要・・・・・・・・・・・・・・・・11,12

ガーデンシティ構想策定プロジェクトチームメンバー構成・・・・・・・・13

ガーデンシティ構想策定プロジェクトチーム活動経過・・・・・・・・13

先進事例写真（兵庫県宝塚市、香川県善通寺市他）・・・・・・・・14

ガーデンシティふかや構想の概要

1. ガーデンシティふかや構想とは

①構想策定の目的

「ガーデンシティふかや構想」は、子供の情操教育の促進、地域間のコミュニティ形成、地場産業の振興などを図るとともに、市民参画を基本理念とし、深谷市の特産物である「花」を活かし、「心やすらく 花と緑のまち」づくりを推進することを目的として策定するものです。



②構想期間

本構想については、時間をかけて焦らずじっくりと実践していく、終わりなき構想ということで、特に目標年次を設定しません。

2. ガーデンシティふかや構想コンセプト

①深谷市の現況

深谷市は、チューリップやユリに代表されるように、全国でも有数の「花の産地」として知られるようになりましたが、その花の多くが郊外のハウスで栽培されているため、市民が花の放つ美しさ、癒しのかなどを体感できず、「花のまち ふかや」を実感することができないのが現状であります。

②目指すべき将来像

花の産地としての特徴を活かし、花が持つ魅力を十分に活用し、「住民によるまちづくりの実現・美しい街並みの実現・花の産地ふかやのイメージアップ」を図り、まち全体が庭園のような美しさとつながりを持ち、だれもが「美しく 豊かな暮らしを実感できる 元気なまち」を目指します。

③ガーデンシティふかや推進のための3つのキーワード

本構想の実現に向けて市民の主体的な参加を得ながら、市民と行政との協働によって、「ガーデンシティふかや」推進事業を展開します。

そのために3つのキーワード（柱）を設定しました（図1参照）。



心やすらぐ 花と緑のまち ガーデンシティふかや

住民によるまちづくりの実現・美しい街並みの実現・花の産地ふかやのイメージアップ



ガーデンシティふかや
 花と緑のまちづくり
 花と緑のまちづくり
 花と緑のまちづくり
 花と緑のまちづくり

愛する

花を愛し、緑を愛し、「ふかや」を愛する心をつむ

- 花と緑への意識の向上を図る
- 花と緑の推進活動
- 花や緑を愛する心を育む体制をつくる

- | | |
|----------------|--------------|
| ガーディングサミットの開催 | ガーディングホームページ |
| ガーディング教室の開催 | エコプラン |
| ガーディングコンテスト | 緑化の推進 |
| オープンガーデンマップの作成 | 先進事例の模倣 |

創る

美しくなければ街でないをモットーに、花と緑のあふれるまちを創る

- 花と緑の豊かな場所を創る
- 花と緑が楽しめる街並みを創る

- | | |
|-------------|---------------|
| 公共施設のガーディング | ガーディング関連施設の整備 |
| オープンガーデン | 市民ガーデナークラブの発足 |

育む

既存する自然緑地・生産緑地を守り育み、自然と共存するまちづくりを推進する

- ふるさとの花や緑を保全・活用する
- 農地を保全・活用する

- | | |
|----------------|----------------|
| 農地林・防風林等の保全・活用 | 農地の緑地としての保全・活用 |
|----------------|----------------|

■第4回 全国ガーディングサミット&(仮称)第1回 ふかや花フェスタ 平成16年10月15日(金)サミット・16日(土)・17日(日)花フェスタ

愛する

花を愛し、緑を愛し、「ふかや」を愛する心を育む



第一に「愛する」です。
これは、「花を愛し、緑を愛し、「ふかや」を愛する心を育む」をキャッチフレーズに、
①花と緑への意識向上を図る
②花と緑の推進運動
③花や緑を愛する心を育む体制をつくる
を目的に以下の事業を実施します。

ガーデニングサミット&花フェスタの開催

※ガーデニングサミット
連絡協議会
「花」や「ガーデニング」を
まちづくりの手法として取り
入れている市町村が加盟して
います。
北海道恵庭市、北海道由仁町
青森県南部町、岩手県花巻市
茨城県下妻市、栃木県高根沢
市、埼玉県深谷市、長野県小
布施町、長野県松本市、愛知
県美浜町、兵庫県宝塚市、岡
山県新庄町、佐賀県相知町、
長崎県森山町
なお、「全国ガーデニングサ
ミット」は、第1回は北海道
由仁町、第2回は兵庫県宝塚
市、第3回は長野県小布施町
でそれぞれ開催されました。

ガーデニングサミットは、深谷市と同じように「花」や「ガーデニング」でまちづくりを進める14の市町村が加盟している「ガーデニングサミット連絡協議会」*が主催するもので、平成16年10月に「第4回全国ガーデニングサミット」を深谷で開催し、「ガーデンシティふかや」の幕開けとします。

併せて、「第1回 ふかや花フェスタ」を開催し、市民に花と触れ合える場を提供するとともに、市内外へ「ガーデンシティふかや」をPRします。

ガーデニング教室の開催

ガーデニング教室の開催は、本構想においても重要な位置を占めます。

教室は、未経験の方々にもガーデニングの楽しさ、花の素晴らしさを知っていただくための基礎的な教室から、参加者のレベルに応じ、各種教室を開催いたします。

また、ガーデニング教室を基本に各種事業に展開していきます（図2参照）。

ガーデニングコンテスト

既にガーデニングを楽しんでいる方、教室を受講してガーデニングを始めた方などを始めとして、市民ガーデナーの意識高揚、レベルアップのためコンテナガーデンやハンギングバスケット、さらには庭全体まで、いくつかの部門に分けた各種ガーデニングコンテストを開催します。

オープンガーデンマップの作成

ガーデニングを楽しんでいると、自分の庭、自分のガーデニング技術を他人に見てもらいたいという心、また、他のガーデナーの庭も見たい、自分の疑問を聞いてもらいたいという心が芽生えてくると思います。

それならば、いっそのこと自分の庭を自分だけが楽しむのではなく、道行く人たちにも楽しんでもらうとともに情報交換の場としての庭、その方法としてオープンガーデンがあります。

そのようなオープンガーデンをまとめて紹介する「ふかやオープンガーデンマップ」を作成します。

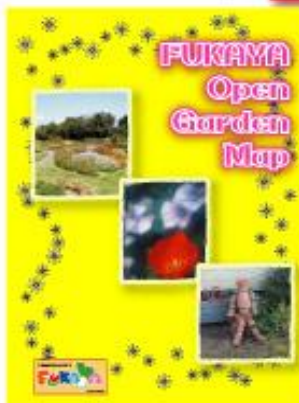
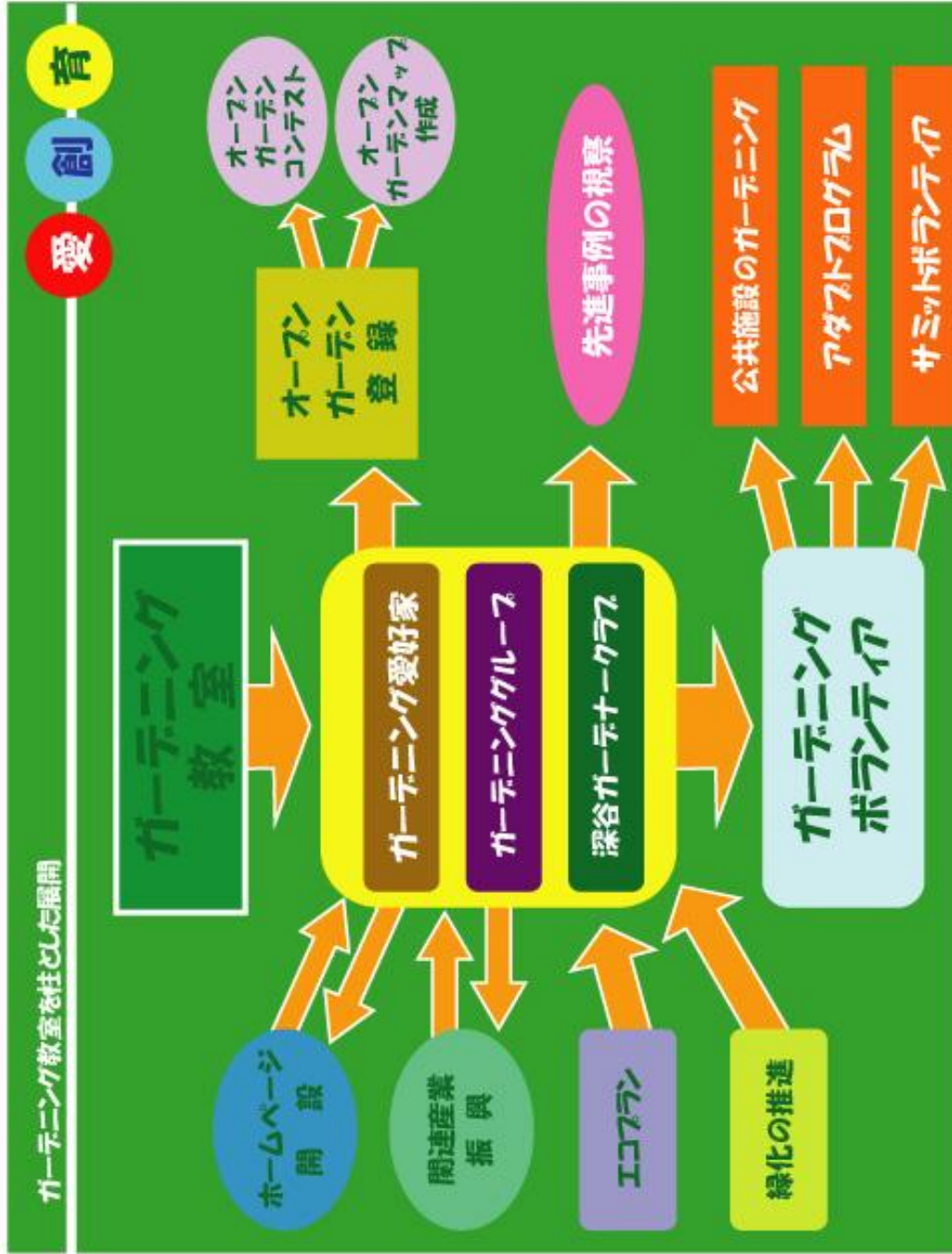


図2





※コンポスト
生ごみなどの有機性廃棄物
からできた堆肥、または堆
肥化手法のことです。

ガーデニングホームページの開設

各種情報の発信はもちろんのこと市民参画という観点から、市民からの情報提供や情報の交換、情報の共有などをメインに考え、双方向型のホームページを開設するとともに、常に更新を行い最新の情報を提供できるようにします。

市民ガーデナーの方からの情報、例えば、個人的に行かれた花の博覧会や展示会などの情報、近所の花の見所情報、ガーデニング技術に関すること（技術向上や裏技等）をお寄せいただいたり、市民ガーデナーと市とで同じ生育状況の苗を同時に育て始め、お互いの育成状況の情報交換を行ったりと、双方向型の利点を最大限に活かしていきます。

エコプラン

「ガーデンシティふかや」推進において、環境問題も無視することはできません。社会問題となっている環境問題について、「花」や「ガーデニング」を通してエコプランを推進します。

例えば、ガーデニングをする際に欠かせないのが水やりですが、その水は雨水を貯めて再利用できるよう雨水貯水タンクを活用したり、生ゴミを肥料化（コンポスト*の活用促進）し、再利用したり、公園や道路などの落葉の堆肥化などのエコプランを推進し、地球に優しい「ガーデンシティ」を目指します。

緑化の推進

「深谷市 緑の基本計画*」でうたわれている緑化の推進につきましては、「ガーデンシティふかや」推進にも欠かせない事業となります。「緑の基本計画」を基に緑化の推進に努めます。

※深谷市緑の基本計画
緑豊かなまちづくりを総合
的・計画的に進める上での
指針とすることを目的に平成
13年3月に策定されました。

先進事例の視察

「ガーデニングサミット連絡協議会」に加盟している市町村をはじめ、「花」や「ガーデニング」でまちづくりを成功させた先進地の視察を行い、習得した知識、事例等を「ガーデンシティふかや」の推進に活かしていきます。

市民参画の観点から、市民と行政が同じ目線で先進地を視察し、それぞれの立場で習得した知識、技術等を「ガーデンシティふかや」の推進に役立てていきたいと考えております。



創る

美しくなければ街ではないをモットーに、花と緑のあふれるまちを創る



第二に「創る」です。
これは、「美しくなければ街ではないをモットーに、花と緑のあふれるまちを創る」をキャッチフレーズに、
①花と緑の豊かな場所を創る
②花と緑が楽しめる場所を創る
を目的に以下の事業を実施します。

公共施設のガーデニング

「ガーデンシティふかや」のPRや市民啓発なども含めて、市庁舎を始め、各種公共施設をガーデニングします。
公共施設をガーデニングすることにより、そこを訪れる方々に潤いとやすらぎのある憩いの空間を提供します。



オープンガーデン

オープンガーデンとは、個人の庭を一般に公開して見学者を迎え入れ、交流を図ろうとする活動であり、見学者は地域を回り、ガーデニングを通じて地域住民と情報交換・交流を深めることができます。

また、オープンガーデンは自ずと「まち」の景観の一部として取り入れられることから、市民一人ひとりがまちづくりに貢献することになります。

このオープンガーデンは登録制とし、登録していただいた市民の方々にはオープンガーデンのサイン（看板）をお配りするとともに「ふかやオープンガーデンマップ」に掲載いたします。

個人のオープンガーデンと公共施設のガーデンが一体となり、市全体が大きな一つの庭園になるよう推進していきます。

ガーデニング関連産業の振興

深谷市の地場産業である「土管」、「瓦」、「レンガ」等をガーデニングに活用して（写真1参照）、地場産業の振興を図ります。

また、関連産業の振興も併せて図っていきます。

市民ガーデナークラブの発足

既にガーデニングを手がけている方や教室を受講された方々等を対象に、個人間の情報交換等の場を提供するとともに、ボランティア活動を行うことを目的とした「市民ガーデナークラブ」を発足させ、市民の皆様が気軽にガーデニングを楽しめるよう支援します。

また、市民ガーデナー間で種や苗の交換会を開いたり、研修などを行い意識や技術の向上を図ります。



オープンガーデンイメージ



Herb Tea



写真1

土管



瓦



煉瓦

育

現存する自然緑地・生産緑地を守り育み、自然と共存するまちづくりを推進する

第三に「育む」です。
これは、「現存する自然緑地・生産緑地を守り育み、自然と共存するまちづくりを推進する」をキャッチフレーズに、
①ふるさとの花や緑を保全・活用する
②農地を保全・活用する
を目的に以下の事業を実施します。

屋敷林・防風林等の保全・活用



都市化が進む中、深谷にはまだまだ現存する緑が残っています。風土的に見ると冬に北西の風（赤城おろし）が強いため、農村部には立派な屋敷林が存在します。また、榊引地区に碁盤の目のように走る道路沿いには雑木林、竹林等の防風林が残っております。さらには唐沢川の桜堤や東方城址の雑木林、寺社林等を含め、現存する緑地を保全するとともにそれらと花の名所を結ぶような回廊等に活用していきます。

農地の緑地としての保全・活用

深谷市は、花とともにねぎやホウレンソウを始めとした野菜の生産でも全国トップクラスです。それら野菜を生産する優良な農地は立派な緑地帯となります。そのような農地を緑地として保全・活用していきます。



榊引の防風林



優良なねぎ畑

その他「ガーデンシティふかや」推進事業

その他、「ガーデンシティふかや」推進に欠かせない事業展開として、

- ①里親制度（アダプトプログラム[※]）
- ②職員ボランティア
- ③小中学校等における花いっぱい運動
- ④園芸療法[※]

などを考えております。



「ガーデンシティふかや」推進事業

里親制度（アダプトプログラム）

※里親制度（アダプトプログラム）
これは、市民と行政が協働で進める、新しい「まち美化プログラム」です。
アダプト（ADOPT）とは英語で「養子縁組をする」という意味で、一定期間公共の場所を養子にみだて、市民や企業などが里親となって養子の美化（清掃等）を行い、行政がこれを支援します。
市民と行政が互いの役割分担を定め、両者のパートナーシップのもとでまちの美化を進める手法です。

道路や公園などの公共施設の一部をボランティアの市民で管理する里親制度（アダプトプログラム）を導入します。

この制度は、公共施設の一部を「養子」に見立て、ボランティアの市民の皆様が親代わりになっていただき、わが子同様、愛情を持って清掃、花の管理などを行う仕組みです。



アダプトサイン例

職員ボランティア

市民の方々にボランティアをお願いするだけでなく、市の職員もボランティア活動を行い、「ガーデンシティふかや」推進のために一役買おうというものです。

しかしながら、通常の業務もありますので、昼休みや5時以降、休日等を利用しながら行ってまいります。

例えば、市役所庁舎の前庭や国旗掲揚塔の周りなど、職員自らの手で花いっぱいにし、維持管理までを行い、訪れる市民の皆様がやすらぎと潤いの場を提供しようと考えています。



ふかや花はな学校プラン



学校や通学路を花いっぱいにします。

花や緑を育てる活動を通して、子どもたちの責任感や達成感、忍耐力を養い、心身ともに成長していくことを目指します。

最終的には、花や緑の分野だけでなく様々な面で活躍できる技術と「忠恕のこころ」を持った子供たちを育てていきます。

園 芸 療 法

ガーデニングを通して、身体的・精神的問題を改善する「園芸療法」を目的別に推進します。

目的別の主なものは、

- ①身体機能のリハビリテーション
- ②精神機能のリハビリテーション
- ③高齢者のための園芸療法
- ④子供たちのための園芸療法
- ⑤障害者のための園芸療法

などで、広く教育・福祉関係に寄与します。

また、深谷市は、ユニバーサルデザインのまちづくりを推進しており、「みんなにやさしいまち ふかや」を目指しておりますが、ユニバーサルデザインの公園として生まれ変わった城址公園をさらに一歩前進させて「園芸療法」の公園にもしていきます。

※園芸療法

庭園を散歩したり、植物を育てたりすることを通して、心や体の障害を持っている人のリハビリテーションや高齢者のケア、子供の情操教育等に役立てようとするものです。各種症状の改善や、豊かな人間関係、生きる意欲の回復に効果が期待されています。



子供病院の園芸療法風景



リハビリテーション患者を対象にした園芸の時間



多様な高さがある植え込み

高さを変えることにより、子供からお年寄りまでガーデニングが楽しめます。

また、足元にスペースがあり、車椅子利用者にも手軽にガーデニングを楽しんでいただけます。



第4回全国ガーデニングサミット 概要
第1回ふかや花フェスタ

第4回 全国ガーデニングサミットinふかや
第1回 ふかや花フェスタ (仮称) 平成16年10月15日(金)~17日(日)

15日(金)

ガーデニングサミット協議会総会

会場：掃部寮

第4回

全国ガーデニングサミットinふかや

会場：文化会館・城址公園

交 談 交 流 会

会場：市民体育館



16日(土)・17日(日)

第1回 ふかや花フェスタ (仮称)

会場：文化会館・城址公園

展 示
販 売

食

見

参 加



第4回 全国ガーデニングサミットinふかや 第1回 ふかや花フェスタ (仮称)

平成16年10月15日(金)～17日(日)



食

- にぼりと
- お茶関連商品
- ハーブティー
- 花をテーマとした菓子
- 次郎栄一関連商品

展示 販売

- レンガ・瓦・土管
- 花器木センター
- 花き市場等
- 豊林公社
- JJA
- サミット参加市町村物産市
- スローダウン参加市町村物産市
- 花器屋
- 道南菜館
- 道南青市
- 飲食業者
- 花フリーマーケット

参加

- ハンギング講座
- ハーブ講座
- 駅からハイキング
- 市民の生かぐり
- 菜の花めぐり
- そば打ち体験
- 野点
- 記念撮影
- ガーデニング相談所
- 藍染の体験
- トールペイント教室
- ボタニカルアート教室



見

- 園芸部専門学校
- 農業高校
- 市内外産園業者
- 農業団体
- 茶屋団体
- 農協系
- 花開園団体
- G.C.C
- 庄田園芸会社
- コンテナガーデン
- インフォラータ
- ハンギングバスケット
- 写真展
- 絵画展
- 押し花展
- トールペイント展示



ガーデンシティ構想策定プロジェクトチームメンバー構成

役職名	職名	氏名
チームリーダー	政策推進課主幹兼課長補佐	吉田 二郎
チームサブリーダー	農業振興課課長補佐	山口 純一
チームメンバー	政策推進課主任	前野 武一
	福祉課生涯福祉係長	田高 博
	農業振興課特産係長	柿沼 恭子
	農業振興課主任	石川 章一
	商工振興課主任	金子 正和
	都市計画課主任	武田 直樹
	生涯学習課主任	大谷 京子

プロジェクトチーム活動経過

年	月日	内 容	備 考
H15	10/16	プロジェクトチーム設置	
H15	10/21	第1回プロジェクトチーム会議開催	
H15	11/4~6	先進地視察	視察先：兵庫県宝塚市 香川県善通寺市
H15	11/18	第2回プロジェクトチーム会議開催	
H15	12/1	第3回プロジェクトチーム会議開催	市内主要施設視察
H15	12/12	第4回プロジェクトチーム会議開催	
H15	12/18	第5回プロジェクトチーム会議開催	
H15	12/22	市長中間報告会	
H16	1/7	第6回プロジェクトチーム会議開催	
H16	1/16	第7回プロジェクトチーム会議開催	
H16	2/25	第8回プロジェクトチーム会議開催	



宝塚市オープンガーデン
(個人宅)



宝塚市オープンガーデン
(公共スペースを地元が管理している)



宝塚市ガーデンフィールズの直売場



宝塚市あいあいパーク (公設)



善通寺市の街並み



善通寺市メドウガーデン
(吉谷桂子さんプロデュース)



淡路泉観園芸学校



淡路泉観園芸学校 (園芸療法パーク)